ホームページ公開　展観目録

企画展
おいしいお茶のヒミツ　抹茶編

令和八年十月十日（土）～十二月十四日（月）

表千家北山会館
京都市北区上賀茂桜井町61番地

北山会館 HP

◎ 三階　展示室

世界のお茶・日本のお茶

ドンモ（チャイドン）
固形茶　餅茶　中国雲南省　ふじのくに茶の都ミュージアム蔵
緊茶　中国雲南省　ふじのくに茶の都ミュージアム蔵
白茶餅　中国福建省　ふじのくに茶の都ミュージアム蔵
青磚茶　中国湖北省　ふじのくに茶の都ミュージアム蔵

『喫茶養生記』（複製）　　栂啄斎箱書付

抹茶ができるまで

掛　物　吸江斎筆　大黒庵茶十種徳
茶　壺　真壺　覚々斎銘　柴船　覚々斎在判
　口緒　口覆　網　茶壺の外箱
茶壺飾り緒雛形　　土田友湖作
額　装　即中斎筆　御茶銘　御好み　清昔、寂の白　　柳櫻園茶舗蔵
茶　壺　　柳櫻園茶舗蔵
網ノ図
箕
茶壺の中の葉茶（碾茶）　　京都府茶協同組合蔵
葉茶上戸　　駒澤利斎作
額　装　而妙斎筆　御茶銘　御好み　祥雲の昔、珠の白　　柳櫻園茶舗蔵
碾茶
入日記　　柳櫻園茶舗蔵
茶　櫃　（碾茶用）　　京都府茶協同組合蔵

茶臼　柳櫻園茶舗蔵
茶櫃（抹茶用）　一保堂茶舗蔵
掛物　即中斎筆　御茶銘　御好み　雅の昔、相生の昔　一保堂茶舗蔵
茶通箱　薬籠蓋　駒澤利斎作
茶掃き箱

茶を点てる

額装　猶有斎筆　御茶銘　御好み　楽寿の昔、清友の白、有慶の白　柳櫻園茶舗蔵
茶杓　南鐐　而妙斎銘　天鼓　大西清右衛門作
珠徳形　象牙　碌々斎彫判
利休形　象牙
利休形（惺斎作り置き）
掛物　即中斎筆　御茶銘　御好み　丹頂昔　一保堂茶舗蔵
茶入　唐物
瀬戸
備前
而妙斎手造　黒　銘　大黒　樂直入焼　仕服　土田友湖作
掛物　而妙斎筆　御茶銘　御好み　松寿の昔、小川の緑　一保堂茶舗蔵
茶器　惺斎好　昔形　竹　中村宗哲・黒田正玄合作
利休形茶桶　如心斎三十二器ノ内　三代彭祖宗哲作
盛阿弥形大棗　如心斎三十二器ノ内　三代彭祖宗哲作
利休形大棗　如心斎三十二器ノ内　三代彭祖宗哲作
利休形大雪吹　如心斎三十二器ノ内　三代彭祖宗哲作
茶碗　瀬戸天目

天目台　惺斎在判
掛　物　猶有斎筆　御茶銘　御好み　松韻の昔、三笑の白　中村宗哲作
茶　碗　呉器　一保堂茶舗蔵
樂惺入作　黒　大黒写
樂惺入作　赤　検校写
黄瀬戸
志野

お茶を楽しむ
茶カブキ
惺斎筆　茶カブキ看板
古記録　利休忌茶カブキの控え
茶カブキ盆　飛来一閑作
茶カブキ棗　飛来一閑作
茶カブキ服紗
奉書　奥村吉兵衛作
硯箱
大折据　奥村吉兵衛作
名のり札

献茶　宇治茶まつり、北野天満宮献茶祭
宇治茶まつり　香偈　宇治茶祭奉賛会蔵
銘水を汲み上げるための竹筒　個人蔵
香　合　梅ノ絵　北野天満宮献茶道具ノ内　北野天満宮蔵
茶　碗　樂慶入作　天目　赤・黒一双　北野天満宮献茶道具ノ内　北野天満宮蔵　飛来一閑作

◎二階　展示室

名残りと口切り

名残りの道具

掛物	木地	北野天満宮蔵
天目台	北野天満宮献茶道具ノ内	北野天満宮蔵
茶器	梅形	北野天満宮献茶道具ノ内	中村宗哲作	北野天満宮蔵
	桐蒔絵棗	北野天満宮献茶道具ノ内	飛来一閑作	北野天満宮蔵
花入	明浦老師筆一行「月白風清」			
風炉	要宗和尚画　栗ノ絵			
釜	雪底老師筆一行「悠然見南山」	表具　而妙斎好	軸先　飛来一閑作	
水指	碌々斎好　手附置籠写			
茶器	鉄道安			
茶碗	姥口刷毛目			
	タコ壺　即中斎在判	樂弘入施釉	蓋　飛来一閑作	
菓子器	即中斎好　ウルシ絵	十二ヵ月大棗	稲穂　而妙斎在判	岡本漆専堂製
	萩焼　むさし野写			
	仁清写　菊水			永樂即全造
	大樋焼　薄ノ彫食籠	惺斎在判		
	大内塗　朱四方盆			

口切りの道具

掛物	達道和尚筆一行「鶴宿千年松」	
	碌々斎筆　富士画賛「白扇倒懸東海天」	

花入　山本行範筆「山かごに・・・」　河村虹外画　紅葉ノ絵　表具　惺斎好

釜　如心斎好　初霜写　置尺八　而妙斎在判

炉縁　即中斎好　繰口　青海松地紋　角谷一圭作

皆具　惺斎好　桐蒔絵　春慶塗　惺斎在判　駒澤利斎作

火箸　惺斎好　紫薬　鳳凰模様　永樂妙全造

敷板　惺斎好　菊唐草彫　真鍮　中川淨益作

茶器　而妙斎好　青漆爪紅長板　而妙斎在判　中村宗哲作

茶碗　即中斎筆「寿」ノ字　曲雪吹　即中斎在判　橋村萬象作

茶杓　樂惺入作　黒　銘　巌

菓子器　如心斎作　共筒　銘　元日　如心斎箱

香合　而妙斎筆　松葉丸盆　而妙斎在判　哲公房製

茶杓　惺斎好　菊絵溜食籠　惺斎在判　中村宗哲作

樂惺入作（惣吉時代）　宝珠

木地　菊置上六角　而妙斎在判　駒澤利斎作

秋ノ野　瓢

即中斎　白南天ノ木　銘　雪晴

即中斎　チシャノ木　岡山後楽園ノ古木ヲ以て

即中斎　桜ノ木　銘　盃　円山しだれ桜ヲ以て

惺斎　松ノ木二本入り　高砂・相生ノ松ヲ以て

惺斎好　若狭塗　珠徳形

ウロコ鶴蒔絵　長崎べっ甲　即中斎銘　瑞日

蓋置　乾山写　紅葉　永樂即全造

織部　瓢　永樂即全造

即中斎好　菊絵　樂覚入作

◎二階

呈茶ロビー

掛　物　而妙斎賛「佳色」　三輪晃久画　菊ノ絵

屏　風　六曲　茶摘み図

組立式小間

掛　物　而妙斎筆　横物「茶烟永日香」

特別協力　公益社団法人 京都府茶業会議所
京都府茶協同組合
ふじのくに茶の都ミュージアム

展示協力　一保堂茶舗
宇治茶祭奉賛会
北野天満宮
柳櫻園茶舗

上映映像　**「茶壺の飾り緒」**　スミソニアン協会フリーア美術館制作（約６分）

映像内の茶壺は、同館所蔵の「唐物茶壺　銘　千種」です。

「茶詰の様子」　公益社団法人 京都府茶業会議所制作（約４分）

「宇治茶のできるまで」　公益社団法人 京都府茶業会議所制作（約19分）

「茶壺口切の儀」　公益社団法人 京都府茶業会議所制作（約11分）

館内閲覧映像のご案内

展示を楽しむ

◆ 令和八年企画展 イメージ映像（映像協力 公益社団法人 京都府茶業会議所、約２分）

◆「茶の渡来」熊倉功夫氏（ＭＩＨＯ ＭＵＳＥＵＭ 館長） 平成19年公開文化講座（約110分）

◆「闘茶の世界」熊倉功夫氏（ＭＩＨＯ ＭＵＳＥＵＭ 館長） 平成19年公開文化講座（約140分）

◆「茶の湯の科学」堀内宗完氏（表千家同門会理事、家元教授） 平成18年定期講演会（約110分）

◆「暮らしと茶」森**埻**加史氏（表千家同門会理事、家元教授） 令和４年同門会員のための茶道文化講座（約110分）

表千家不審菴

◆ 京都表千家 茶の湯歳時記（約30分）

◆ 不審菴（約35分）

茶の湯への誘(いざな)い

◆ 道具に親しむ（約４分）

◆ 日常のお茶（約５分）